

林業の町ならではの 森林経営管理制度の推進

愛媛県上浮穴郡久万高原町



久万高原町イメージキャラクター：ゆりぼう

中予山岳流域林業活性化センター 担当
森林管理支援センター 主任技師 上田瑞穂

令和7年1月29日（水）

星稜会館



1 久万高原町の概要

- 2004(H16)年に上浮穴郡久万町、面河村、美川村、柳谷村が合併して誕生
- 県内最大面積の市町
- 県庁所在地である松山市中心部から、車で50分程度の距離
- 平均標高800mの中山間地域
- 人口6,889人（高齢化率50.7%） ※R6.12月現在





2 久万高原町の森林の状況について

● 森林の現状

土地総面積 58,369 ha
森林面積 52,454 ha **90%**

民有林面積 43,095 ha
人工林面積 35,973 ha **83%**

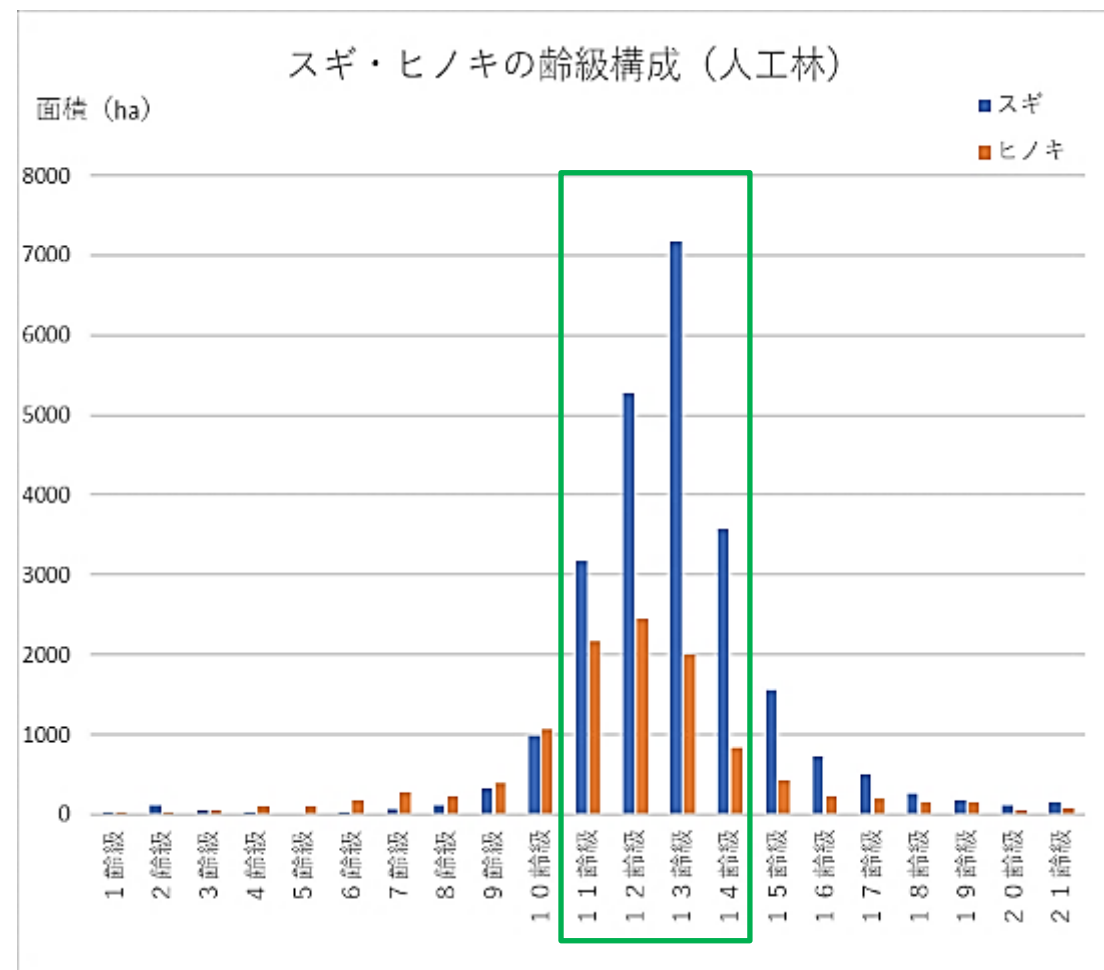
● 種類別割合

スギ 57 %

ヒノキ 26 %

クヌギ・他 16 %

- ・ スギが主体
- ・ 11～14齢級に偏った齢級構成

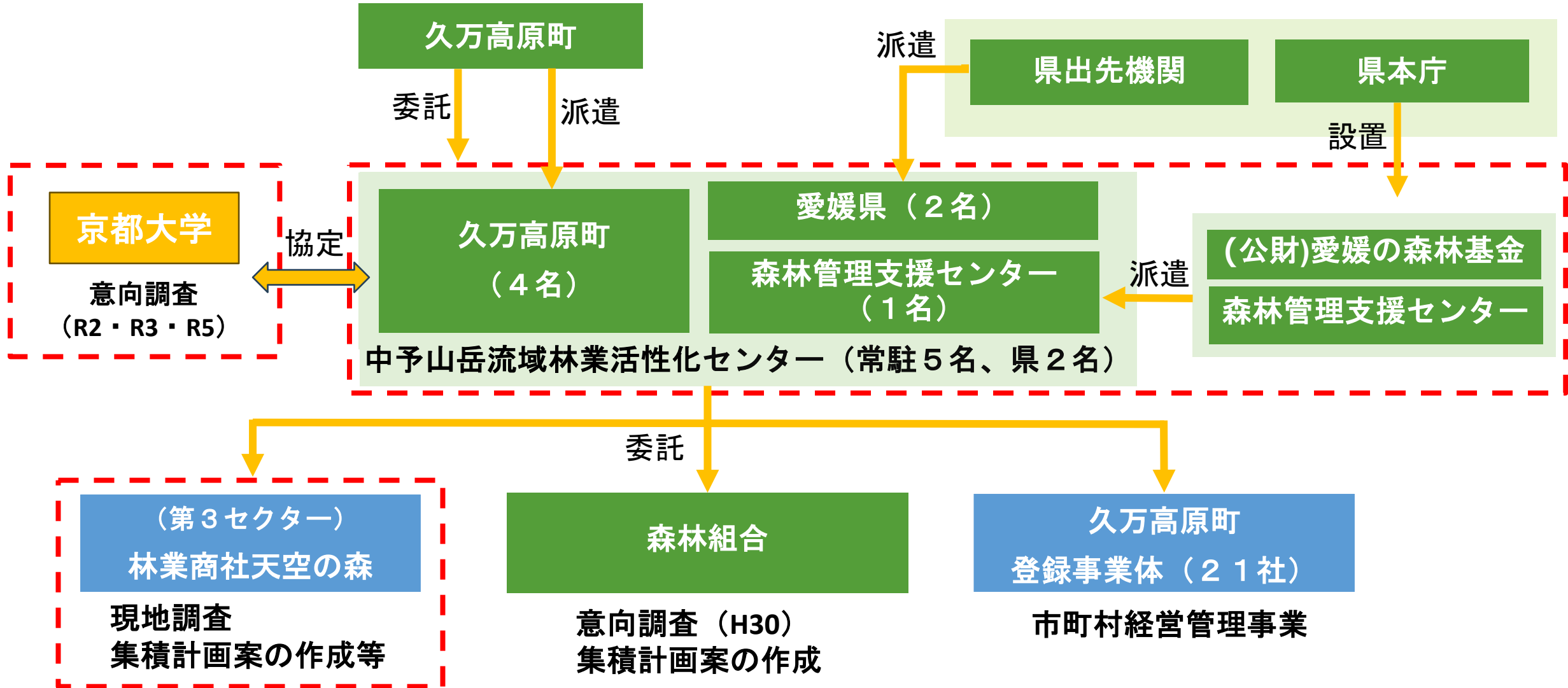




3 久万高原町の林業について

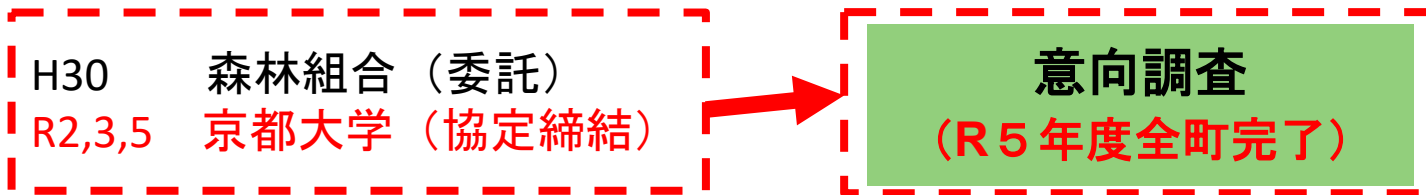
- **日本一の林業のまち**を目指す県内有数の林業地
- 県素材生産量（50万m³）の約4割（18万m³）を生産
- 町内に3つの原木市場（県森連・森林組合・会社）
- 林業従事者が多い（林業事業体・小規模事業体・林家）
- 町を所管する久万広域森林組合は「**久万林業活性化プロジェクト**」による**提案型施業**を推進

4 推進体制について

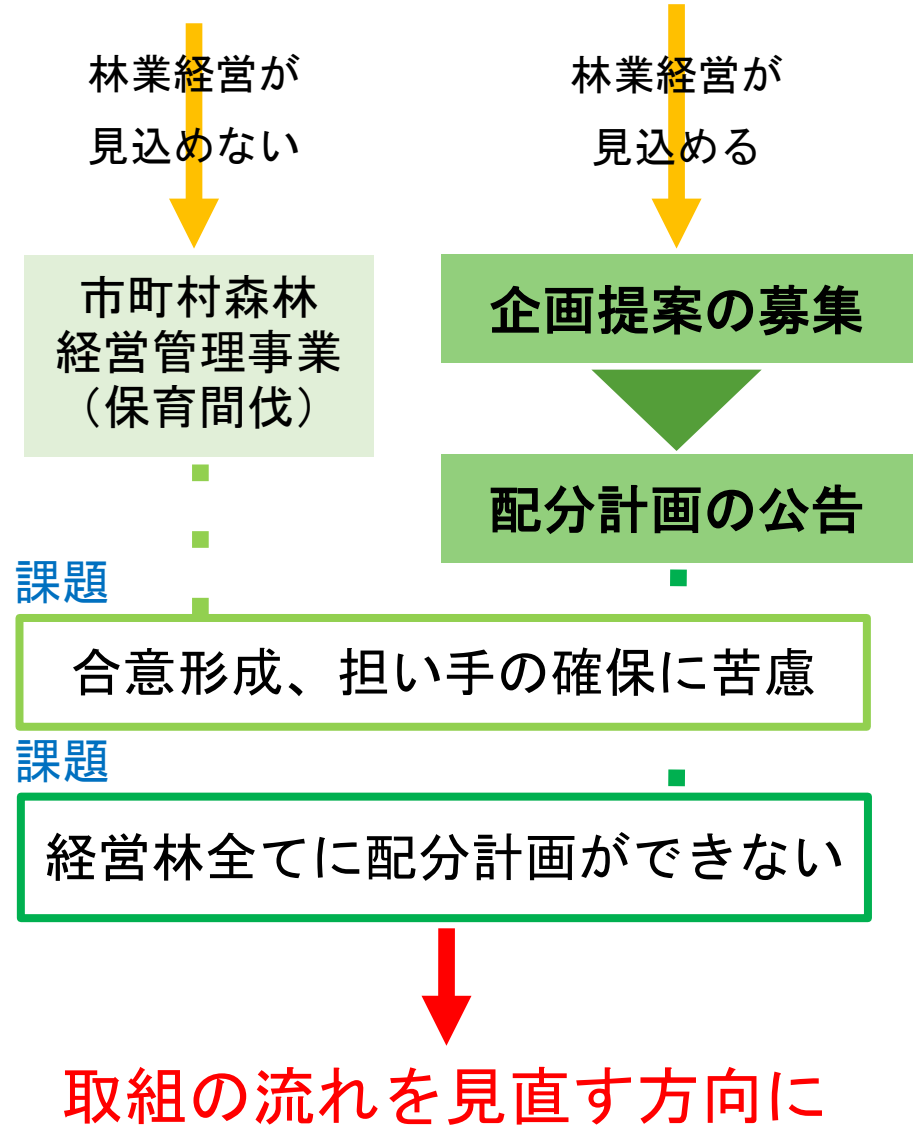


5 - 1 取組の流れ（～R5）

ポイント①



ポイント②



課題【R2～R4】

① 意向調査・集積計画の同意

- 町内全域国土調査完了済であっても所有者の把握が困難
(高齢化・不在村)

② 市町村森林経営管理事業（保育間伐）の進捗不良

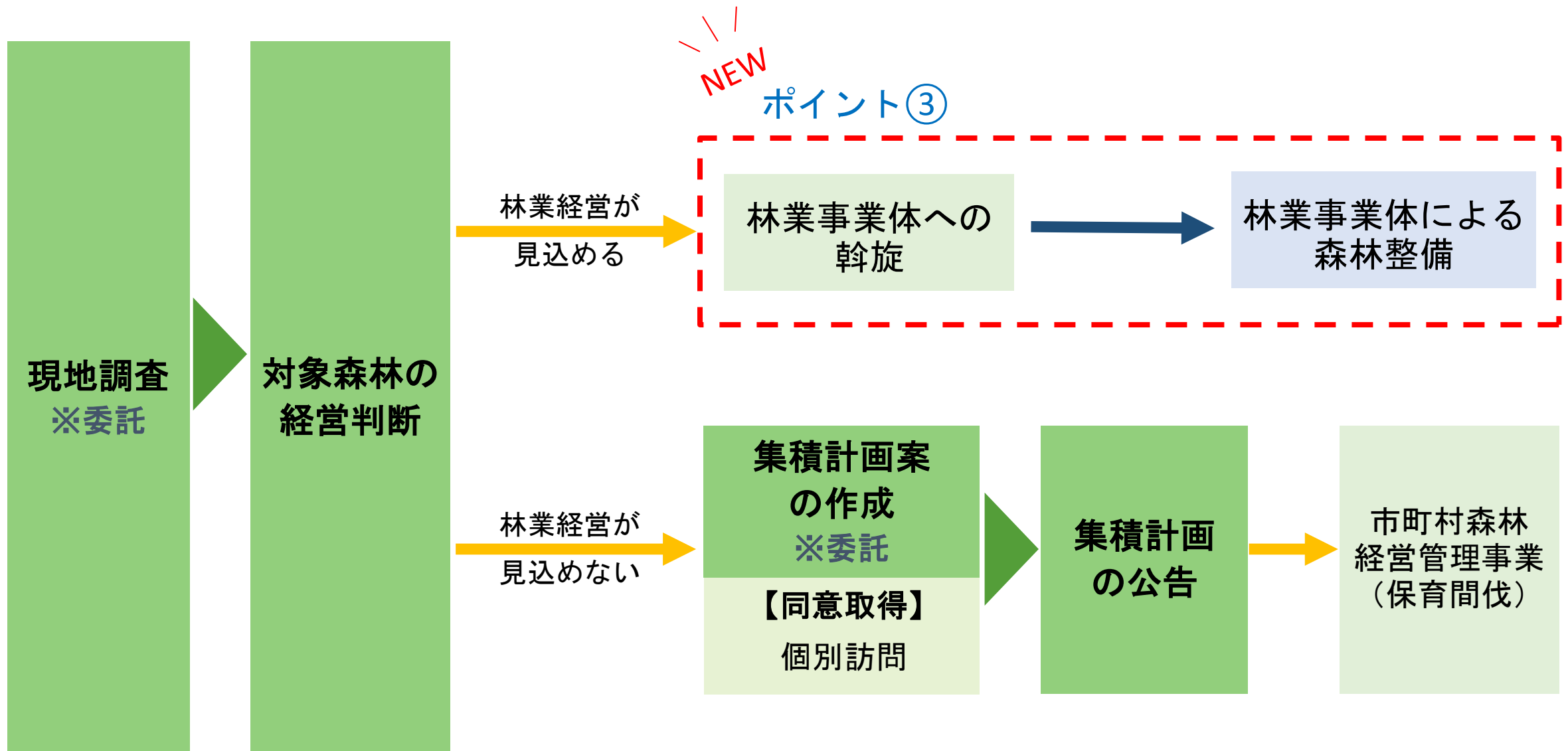
- 所有者の合意形成が困難、対象林分の齢級構成
┌ 提案型施業（搬出間伐）による利益配分との比較
└ 所有者の環境林化への抵抗

③ 小規模零細な所有形態

④ 配分計画の公募がない

→ 集積計画作成森林の森林整備が進まない

5 - 2 取組の流れ (R6~)



6 取組のポイント① 大学との連携による意向調査

▶ 京都大学との連携による意向調査の実施（R2,3,5）

京都大学と町が森林所有者への意向調査に係る協定を締結

【内容】

- 調査票の作成（内容の検討）
- 発送準備・回答の集計・分析
- 助言・協力

R5からの改善点

調査対象を大字単位 ⇒ **全町**に



R5に町内全域の意向調査を完了

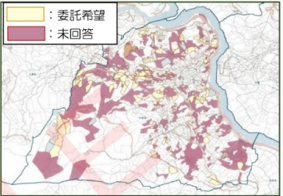


〇〇地区に山林を所有する皆様へのお知らせ

久万高原町役場林業戦略課
中予山岳流域林業活性化センター

平成 30 年度に実施いたしました「新たな森林管理システム」についての意向調査では、6 割以上の皆様からご回答をいただきました。皆様のご協力をいただき、誠にありがとうございました。

皆様が山林を所有する〇〇地区の前回の意向調査の結果は右図に示す通りです。なお、町内にはおよそ**半数の方が委託を希望される**地区がありました。



図：〇〇地区における前回の意向調査の結果

前回の意向調査の結果を踏まえ、〇〇地区では「新たな森林管理システム」の運用を実際に検討していくことになりました。そこで、この度は〇〇地区における同システムの説明（本紙）と、所有山林に関する意向調査（別紙）を再度させていただくことになりました。

「新たな森林管理システム」とは、所有者の意向にもとづき町が森林を預かり、森林の適切な経営管理を行う制度です。同システムでは、**今回の意向調査にて**皆様のご意向をお伺いし、その結果を踏まえ、経営管理権の設定などを検討していきます。同システムの特徴は次の通りとなります。

- 委託についての**費用は一切かかりません。**
 - 委託を検討してくださる方には、町が委託までを**全面的にお手伝い**します。
- 木材販売収入は**所有者の皆様に還元**します。
 - 参考：ヘクタールあたり約 30 万円の還元がありました。**合計 1 ヘクタール以上の委託**で木材販売収入が増える傾向にあります。（※平成 24 年度「林業活性化プロジェクト」の実績値。委託山林の状況や市況等に応じて変動します。）

今後は、**今回の意向調査**の結果を整理した上で、中予山岳流域林業活性化センターの嘱託員からお声掛けをさせていただき、所有山林の経営や管理をご相談させていただきたいと考えております。

ご多用の折、大変恐縮でございますが、**前回の意向調査にご回答いただいた方も含め**、意向調査へのご協力をよろしくお願い申し上げます。同封しているアンケートにお答えの上、返送用の封筒（切手不要）に入れてご投函お願いします。〇〇地区と××地区のどちらにも山林を所有されている方は、それぞれの山林について、**2 枚のアンケートにご協力ください（裏面参照）。**

森林管理でお困りの方は、久万高原町役場林業戦略課（0892-21-1111）または中予山岳流域林業活性化センター（0892-58-9111）までお気軽にご相談ください。

NXXn

意向調査アンケート

氏名（所有者本人）

氏名（代理）（間柄：）

本アンケートは**表裏2ページ**となっております。
代理の方が回答される場合、「あなた」を「所有者」と読み替えてお答えください。

「新たな森林管理システム」の内容及、所有山林の状況などについての説明会も予定しております。連絡先確認のため、下記の住所・氏名をご確認及び連絡先のご記入をお願いします。

郵便番号／住所		
氏名／カナ		
連絡先（電話番号）		

※久万高原町の土地台帳を基に所有者の住所・氏名を記入しています。記載内容に誤りがあれば訂正をお願いします。この案内で知り得た個人情報は、第三者に漏洩しないよう厳重に保管いたします。

あなたが〇〇地区に所有する山林の情報は下記の通りです（森林簿より記載）。

合計面積（ha）／筆数	合計	ha	筆
-------------	----	----	---

以下の質問では、**当てはまる番号1つに○**をつけてください。

- 問1** あなたはご自身が〇〇地区で山林を所有していることを知っていましたか？
1. はい 2. いいえ
- 問2** 森林簿に記載されている上記の山林（以下、「上記の山林」）はあなたの山林ですか？
1. はい 2. いいえ 3. わからない
- 問3** 過去 5 年以内（2015 年～2020 年の間）に、上記の山林でご自身もしくは他の人や団体が管理（見回り）や整備（間伐）を行いましたか？
1. はい 2. いいえ 3. わからない
- 問4** 上記の山林で、現在どのように管理（見回り）や整備（間伐）をされていますか？
1. 管理（見回り）や整備（間伐）を自分で行っている。
2. 管理（見回り）は自分で行っているが、整備（間伐）は他の人や団体に委託している。
3. 管理（見回り）も整備（間伐）も他の人や団体に委託している。
4. 特に管理も整備も行っていない。
5. その他（具体的に：）

- 問5** 同封されている資料のうち、お読みになった資料の**番号すべてに○**をつけてください。
1. 「お知らせ」と書かれたチラシ 2. 「森林経営管理制度のご案内」
1 ページ目※アンケートは裏面にも続きます。

- 問6** 町が新たに始めた「新たな森林管理システム」を利用し、上記の山林の管理を町に委託したいと思いますか？委託についての費用は一切かかりません。また、木材販売収入は所有者の皆様に戻します。
1. ぜひ委託したい 2. 前向きに検討したい 3. あまり委託したくない 4. 委託したくない

- 問7** 問6で「3. あまり委託したくない」「4. 委託したくない」を選んだ方にお伺いします。
委託したくない理由は何ですか？
1. 経営や管理を自分で行っていきたいから。
2. 委託先を自分で探し、経営や管理を委託したいから。
3. 既に他者に委託しており、引き続き継続して委託したいから。
4. 管理の委託ではなく、寄附・売却を行いたいから。
5. その他（具体的に：）

- 問8** 差し支えなければ、あなたのご年齢を教えてください。
所有者のご年齢： 歳 （代理の方のご年齢： 歳）

- 問9** 所有山林をお継ぎになる方はお決まりですか。
1. 親族への相続（息子、娘、孫など）
2. 処分する予定（寄附・売却先の候補：）
3. 未定

- 問10** ここでは、もし仮に委託補償額（ヘクタールあたり）とそのお支払時期の異なる、仮想的な「委託プログラム」が2つあったならば、森林所有者の皆様がどちらのプログラムをより望ましいとお考えになるかをお聞きます。

- 問 10-1** プログラム A か B のうち、より望ましいとお考えになる番号 1 つを選んでください。
1. 「A:1年後に一括して20万円」 2. 「B:契約時に10万円と1年後に9万円」

- 問 10-2** プログラム A か B のうち、より望ましいとお考えになる番号 1 つを選んでください。
1. 「A:1年後に一括して20万円」 2. 「B:契約時に10万円と1年後に7万円」

- 問11** その他に相談したいことがあればご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。ご記入いただいたアンケート票は、8月14日までに同封した返信用封筒（切手不要）で返送をよろしくお願いします。

全町を対象とした意向調査の実施（R5年度） 結果

① 送付・回答状況

● 送付対象面積	9,549名	(31,552.7ha)	
● 送付完了者	5,579名	(28,639.5ha)	
			対象面積の9割、対象人数の6割
● R5末までの回答者	3,517名	(20,400.3ha)	
			送付完了面積・人数の6割
● 返戻、他	1,693名	(2,913.2ha)	
● 無回答	2,008名	(8,239.22ha)	

全町を対象とした意向調査の実施（R5年度） 結果

② 意向調査集計結果

意 向	面積(ha)	人数(人)	面積／郵送 面積(%)	面積／回答 面積(%)
自己管理希望	8,304.80	805	26.32	40.71
委託管理（町）	3,260.53	932	10.33	15.98
委託管理（町や組合等の事業体）	4,944.81	1,193	15.67	24.24
自己管理と町委託の併用	5,415.06	1,234	17.16	26.54
事業体に委託希望	1,621.65	267	5.14	7.95
事業体と契約中	1,435.36	121	4.55	7.04
事業体と契約中（複数）	1,711.19	141	5.42	8.39
寄付・売買	2,368.40	843	7.51	11.61
その他	941.34	264	2.98	4.61

6 取組のポイント② 第3セクターとの連携と担い手育成

▶ 第3セクター【株式会社林業商社天空の森】との連携

- 町と町内有志の林業経営者が出資して設立
- 森林経営管理制度の業務の一部を受託
(現地調査、集積計画案の作成、個別訪問、相談対応)
- 地域おこし協力隊の活動の一部を監督



▶ 地域おこし協力隊制度を活用した担い手育成

- 林業を主な活動とする地域おこし協力隊を受入
- 卒業生が林業事業体となり市町村森林経営管理事業を受託
- 指導者と卒業生が協働する仕組みを検討



6 取組のポイント③ 集積計画対象森林の見直し

▶ 林業経営が見込める森林は林業事業体に斡旋

- 現集積計画作成森林に配分計画の公募のない森林あり
 - └ 配分計画の提案、事務手間が負担
 - └ 自力の提案型施業との区別が必要（負担）



集積計画作成前に**経営判断**

経営林は林業事業体に斡旋し、森林整備を推進

7 終わりに

過去の取組の成果と課題から
方針の見直しや
新たな選択肢を検討する時期を迎えている

林業の町である基盤を活かし、
久万高原町ならではの制度推進に努めたい

